

変更契約の調書

工 事 名 市道宮崎鍋田線 舗装補修工事

当初

施 工 場 所 南陽市 沖田 地内

請 負 業 社 名 株式会社アスヲ

工 事 種 別 舗装工事

工 事 概 要 舗装補修工事 L=150.0m

1. 土工：N=1式

2. 舗装補修工：A=705m²

3. 付属施設工：N=1式

契 約 金 額 3,300,000 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期 着工 令和6年1月25日

完成 令和6年3月25日

第1回変更

変 更 年 月 日 令和6年3月18日

変 更 金 額（変 更 後） 3,554,100 円（消費税及び地方消費税を含む。）

工 期（履 行 期 間） 完成 令和6年3月25日

変 更 理 由

1. 舗装補修工について

当初、路盤不陸箇所については、車両通行止めによるコンクリート補修を計画しておりましたが、再度調整したところ、沿線事業者へ定期的な大型車の往来が必要不可欠とのことで、迂回路の検討したところ、狭隘で通行が困難であり経路の確保に至らず、本路線において時間帯を指定して通行いただくこととなりました。

以上により、規制時間の確保が容易な補修工法として、基層工(アスファルト)による補修へ変更し、工事を円滑に進めたい。

コンクリート $V=3\text{m}^3$ ⇒ 基層工(アスファルト) 平均 $t=9\text{cm}$ $A=23\text{m}^2$

現地再調査の結果、在来舗装の破損箇所が確認できたことから、舗装補修面積の増工を行い、道路機能の保全に努めたい。

舗装補修工 $A=705\text{m}^2$ ⇒ 舗装補修工 $A=740\text{m}^2$

2. その他、現地に適合するよう軽微な変更をしたい。